

活弁士が贈る無声映画上映会
—チャップリン 映画デビュー100周年記念—

今年4月26日に旧香港上海銀行長崎支店記念館内に新しく「長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム」がオープンしました。梅屋庄吉は長崎出身の実業家で、孫文が指導した辛亥革命を物心両面から支援したことで知られています。その支援の源となったのが映画ビジネスの成功から得た莫大な利益でした。梅屋庄吉は当時普及し始めたばかりの活動写真を上映する映画ビジネスに着手し、映画会社を設立します。梅屋が残した無声映画の中には、「日本南極探検」や「辛亥革命」などの貴重なドキュメンタリーフィルムも含まれています。

このたび、旧香港上海銀行長崎支店記念館／長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアムと長崎歴史文化博物館において、梅屋庄吉が活躍した時代の無声映画を当時と同じような活弁付きで上映いたします。1900年代初頭の庶民の娯楽をみなさまに体験していただき、梅屋庄吉という人物にも思いを馳せていただければ幸いです。是非、ご取材・情報掲載の程、宜しく願い申し上げます。

日時：8月16日(土)・17日(日)

18:00開演(17:00開場)

場所：長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館

料金：前売り1200円(当日1500円)

※展示室もご覧頂けます。

※チケットは上記の会場、長崎歴史文化博物館、
浜屋プレイガイドにて販売。**活弁士：麻生八咫(あそうやた) プロフィール**

1952年生まれ。獨協大学卒業。一人芝居「日傘と剃刀」を日本全国で400回以上公演。徳川夢声とともに活躍した最後の弁士・池俊行氏の活弁「坂本龍馬」との感動の出会いにより活弁士となる。1995年イタリア・バルマ市にて文化庁主催「ジャパン映画フェスティバル」で活弁公演。1998年活弁界初の文部大臣賞受賞。世界一周の船上公演でも活躍。活弁公演・活弁教室を全国展開中。

<上映作品>

チャップリン映画デビュー100周年を記念して、チャップリンの作品を上映します。

◎8月16日(土)**『お掃除番』(1915年制作)**

銀行のお掃除係・チャーリー。ある日、憧れのマドンナが、机にプレゼントのネクタイを置いたのを見る。カードには「愛しのチャーリーへ」。エエ〜！チャーリー、恋の予感！？さて結末は？

『冒険』(1817年制作)

脱獄囚・チャップリンが、海岸で、令嬢エドナとその母がおぼれているのを偶然見つけて助け、一躍、命の恩人に。しかし、エドナの父は裁判官。新聞には、顔写真入りの脱獄記事が…。果たしてチャーリーの運命はいか〜に！

◎8月17日(日)**『消防夫』(1916年制作)**

落ちこぼれ消防夫のチャーリーは、いつも怒られてばかり。ある日、保険金目当ての放火事件が発生。まっしぐらに出動したのはいいが、その家の中に、愛しのエドナが…。消防夫たちのドタバタ喜劇。

『移民』(1917年制作)

新天地を求めて自由の国・アメリカへ渡る満員の移民船。揺れの激しい劣悪な環境の中、チャーリーはここでも人助け。母親が病気で困っている娘を助ける。その後、偶然、アメリカのレストランで再会し…。

長崎市旧香港上海銀行長崎支店記念館
長崎近代交流史と孫文・梅屋庄吉ミュージアム〒850-0921長崎市松が枝町4-27
電話：095-827-8746本件に関するお問い合わせは
長崎歴史文化博物館〒850-0007 長崎市立山1-1-1
TEL:095-818-8366 FAX:095-818-8407
担当 教育普及グループ 広報担当 大石美・前田